

# 無線LANパック セットアップ ガイド



## CONTENTS

---

ご利用開始までの流れ	.....	P 1 ~
Step1 設定をはじめる前に確認しましょう	.....	P 3 ~
Step2 モデムに無線 LAN カードを取り付けましょう	.....	P 9 ~
Step3 モデムのセキュリティ設定を行いましょう	.....	P 11 ~
Step4 パソコンのセキュリティ設定を行いましょう	.....	P 22 ~
無線 LAN の詳細設定	.....	P 29 ~
トラブル解決 Q&A	.....	P 71 ~





## 無線LANパックセットアップガイド

# ご利用開始までの流れ

### Step 1

## 設定を始める前に確認しましょう

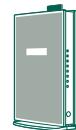
無線LANのご使用にあたり、ご注意いただくことをよくお読みください。  
ここで、お客様にご用意いただくものを確認しましょう。



### Step 2

## モデムに無線LANカードを取り付けましょう

モデム用無線LANカードを、モデムに取り付けます。



### Step 3

## モデムのセキュリティ設定を行いましょう

無線LAN通信をより安全にご利用いただくためのセキュリティ設定を行います。設定の際はモデムとパソコンをLANケーブルで接続する必要があります。



### Step 4

## パソコンのセキュリティ設定を行いましょう

最後に、パソコンのセキュリティ設定を行います。

※パソコン用無線LANアダプタをご利用の場合は、あわせてドライバのインストールを行います。



**無線LANの設定は以上で終了です。**

詳細な機能を設定される場合やご不明点がある場合は、該当する下記のページをご覧ください。

トリオモデム26M/トリオモデム3-G/トリオモデム3-G plus/BBモデム4-G/光BBユニットのお客様▼	トリオモデム12Mのお客様▼	
無線LANの詳細設定目次	P 29	P 30
SSIDを変更する	P 31	P 18
無線チャンネルを変更する	P 33	P 61
無線LAN通信規格の設定を変更する	P 35	
無線LAN端末どうしの通信を制限する	P 37	P 63
使用者を制限する(MACアドレスフィルタリングの設定)	P 39	P 65
無線LANを暗号化する(WEPキーを利用する場合)	P 43	P 18
無線LANを暗号化する(WPA-PSKを利用する場合)	P 47	
SSIDの隠蔽を設定する	P 50	P 64
該当IPアドレスを設定する	P 51	P 67
有線LANと無線LANの通信を制限する	P 53	
ポート転送(静的IPマスカレード)を設定する	P 55	P 69
UPnP機能を設定する	P 57	
パスワードを変更する	P 59	P 70
トラブル解決Q&A		P 71

- 無線LANのご使用にあたって、安全のために特に注意してください ..... P 3
- モデム用無線LANカードを確認しましょう ..... P 5
- お客様にご用意いただくもの ..... P 6
- 無線LAN機能を内蔵したパソコンの確認方法 ..... P 7

- モデムに無線LANカードを取り付ける ..... P 9
- モデム用無線LANカードの取り付け方法 ..... P 10

- 「セットアップメニュー」画面にログインする ..... P 11
- SSIDとWEPキーを設定する  
トリオモデム26M／トリオモデム3-G／トリオモデム3-G plus／BBモデム4-G／光BBユニットの場合 ..... P 14
- トリオモデム12Mの場合 ..... P 18

- パソコンのセキュリティ設定を行う ..... P 22
- 無線LAN機能を内蔵したWindows 7の場合 ..... P 23
- 無線LAN機能を内蔵したWindows Vistaの場合 ..... P 25
- 無線LAN機能を内蔵したWindows XP(SP3)の場合 ..... P 27

## 本文中の表記について

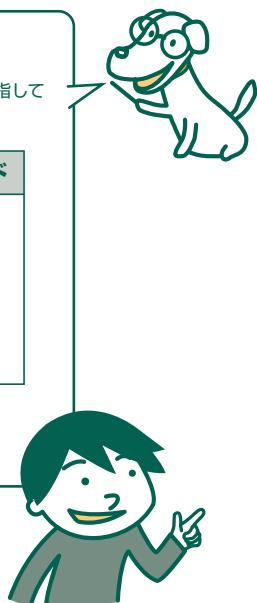
本文中に記載されている「モデム」、「モデム用無線LANカード」は、それぞれ以下を指しています。

モデム
・BBモデム4-G
・トリオモデム3-G plus
・トリオモデム3-G
・トリオモデム26M
・トリオモデム12M
・光BBユニット

モデム用無線LANカード
・無線LAN カード
・無線LAN カードV.1
・無線LAN カードV.2
・無線LAN カードV.3

ご利用いただくモデム・モデム用無線LANカードは、お申し込みいただいた時期やサービス内容によって異なります。お手元のモデム・モデム用無線LANカードのタイプをご確認のうえ、本誌をご覧ください。

さあ、始めよう！



# 無線LANのご使用にあたって、安全のために特に注意してください

無線LANを正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

## 使用している警告表示の意味

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 使用している絵記号の意味



△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な注意内容が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な内容が描かれています。

## △ 警告

	本製品の分解や改造を自分でしないでください。 火災や感電のおそれがあります。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	煙が出ていて、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	風呂場などの水分・湿気の多い場所で、本製品を使用しないでください。 火災や感電のおそれがあります。
	本製品を取り付け、使用する際は、必ず電話機メーカーおよびパソコンメーカーならびに周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
	心臓ペースメーカーをご使用の方の近くや医療機器の周囲で本製品を使用しないでください。

△注意	
 強制	電源コードがコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。
 強制	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失させるおそれがあります。
 強制	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。
 強制	次の場所には設置しないでください。感電・火災の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）</li> <li>・静電気が発生するところ（故障の原因となります）</li> <li>・震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）</li> <li>・直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）</li> <li>・火気の周辺、または熱気のこもるところ（故障や変形の原因となります）</li> <li>・漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）</li> <li>・漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）</li> </ul>
 強制	同梱のモデム用無線LANカードは、パソコン・PDAなど、モデム（BBモデム4-G/トリオモデム/光BBユニット）以外の機器に装着したり、利用したりしないでください。モデム（BBモデム4-G/トリオモデム/光BBユニット）以外の機器に装着したり、ご利用になったことによって生じた損害・トラブルに関しては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● △ 電波に関する注意 ●

この機器の使用周波数帯では、電子レンジや科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、すみやかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉を回避してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、モデムに同梱のお問い合わせ先一覧をご覧のうえ、お問い合わせください。

# モデム用無線LANカードを確認しましょう

無線LANの設定前に、お届けしたモデム用無線LANカードを確認しましょう。モデム用無線LANカードは、ご利用のサービスに応じて種類が異なり、下記のいずれか1枚のカードが入っています。



- ・無線LAN カード
- ・無線LAN カードV.1
- ・無線LAN カードV.2
- ・無線LAN カードV.3

## モデム用無線LANカードの外観写真



モデム用無線LANカードには表面／裏面があり、モデムに取り付ける際は正しい方向で差し込む必要があります。P10をご参照のうえ、正しく取り付けてください。

### 表面／裏面の外観写真（一例）

表面にはカラー印刷のラベルが貼られています。

裏面には認証ラベルとバーコードラベルが貼られています。



※認証ラベル、バーコードラベルの  
貼付位置は機種により異なります。

製品の外観およびラベルのデザインは、カードの種類や発送時期により若干異なりますのでご了承ください。

# お客様にご用意いただくもの

近年、各パソコンメーカーから、無線LAN機能(無線LANアダプタ)を内蔵したパソコンが多数販売されています。お客様がお使いのパソコンが無線LAN機能を内蔵したものであれば、あらためてご用意いただくものはありませんが、無線LAN機能を内蔵していないパソコンをお使いの場合、パソコン用無線LANアダプタを、別途ご用意いただく必要があります。下記をご参照のうえ、ご用意をお願いいたします。



無線LAN機能を内蔵したパソコンかどうか、次のページでご確認いただけます。

## 「パソコン用無線LANアダプタ」をご用意いただく際のご注意点



〈一例〉

ご用意いただく際は、無線LAN規格がIEEE802.11g/b準拠の「パソコン用無線LANアダプタ」を推奨しております。

※パソコン用無線LANアダプタは、電器店などで販売されています。

### ヒント



#### IEEE802.11gでご利用可能なパソコン用無線LANアダプタ

IEEE802.11b(規格値11Mbps\*)とIEEE802.11g(規格値54Mbps\*)は互換性があるため、IEEE802.11b準拠のパソコン用無線LANアダプタでもお使いいただけますが、その際はIEEE802.11b(規格値11Mbps\*)での通信となります。IEEE802.11gのパソコン用無線LANアダプタをお客様ご自身でご用意いただければ、モデム側の無線LANカードとパソコン用無線LANアダプタの双方がIEEE802.11gとなりますので、IEEE802.11gでの通信が可能となります。

\*表示の数値は無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

パソコン用無線LANアダプタおよびパソコンに内蔵された無線LAN機能についての詳細は、お使いの無線LANアダプタに付属の取扱説明書などをご確認いただかず、各メーカーへお問い合わせください。



準備が整ったら早速、無線LANカードを取り付けてみよう！ P9へ！



# 無線LAN機能を内蔵したパソコンの確認方法

お使いのパソコンに無線LAN機能(無線LANアダプタ)が内蔵されているかどうかは、パソコンの取扱説明書にてご確認ください。

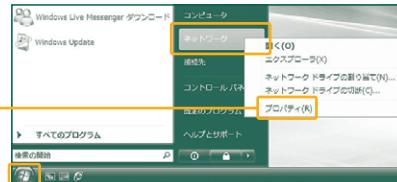
また、次に紹介する方法でもご確認いただけます。



## お使いのパソコンがWindows Vistaの場合

1

①(スタート)ボタンをクリックして  
[ネットワーク] → [プロパティ] を  
クリックします。



2

[ネットワーク接続の管理] を  
クリックします。



### 【ワイヤレスネットワーク接続】アイコンが1つだけ表示されている場合

お使いのパソコンは、無線LAN機能内蔵です。  
「パソコン用無線LANアダプタ」の取り付け、  
設定は不要となります。



### 【ワイヤレスネットワーク接続】 アイコンが表示されていない場合

お使いのパソコンには、無線LAN機能は内  
蔵されていません。P6をご参照のうえ、「パ  
ソコン用無線LANアダプタ」をご用意ください。

### 【ワイヤレスネットワーク接続】 アイコンが2つ以上表示されている場合

無線LAN機能内蔵のパソコンに、別途追加  
で「パソコン用無線LANアダプタ」を取り付  
けている可能性があります。追加分は不要と  
なりますので、お取り外しください。

## - Windows Vista/Windows XP -

## お使いのパソコンがWindows XPの場合

1

〔スタート〕ボタンをクリックして〔接続〕→〔すべての接続の表示〕をクリックします。

※スタートメニューの中に〔接続〕がない場合は、〔コントロールパネル〕→〔ネットワークとインターネット接続〕→〔ネットワーク接続〕をクリックします。

※スタートメニューの中に〔マイネットワーク〕があれば、それを右クリックして〔プロパティ〕を選択してもかまいません。



2

「ネットワーク接続」画面が表示されます。

## 〔ワイヤレスネットワーク接続〕アイコンが1つだけ表示されている場合

お使いのパソコンは、無線LAN機能内蔵です。  
「パソコン用無線LANアダプタ」の取り付け、  
設定は不要となります。

〔ワイヤレスネットワーク接続〕  
アイコンが表示されていない場合

お使いのパソコンには、無線LAN機能は内蔵されていません。P6をご参照のうえ、「パソコン用無線LANアダプタ」をご用意ください。

〔ワイヤレスネットワーク接続〕  
アイコンが2つ以上表示されている場合

無線LAN機能内蔵のパソコンに、別途追加で「パソコン用無線LANアダプタ」を取り付けている可能性があります。追加分は不要となりますので、お取り外しください。

# モデムに無線LANカードを取り付ける

無線LANの設定にあたり、まずは無線LANカードを取り付けましょう。

あらかじめ、LANケーブルを使用したインターネット接続ができる状態にしておく必要があります。下記手順をご確認のうえ、準備を始めてください。



## 1 機器を接続します

- ▼ モデムに同梱の「接続ガイド」をご覧のうえ、インターネットに必要な設定を完了させてください。

## 2 機器の電源を切ります

- ▼ 機器(パソコン、モデム、電話機)の電源をすべて切ってください。

## 3 モデム用無線LANカードを取り付けます

- ▼ モデム用無線LANカードのラベルの向きに注意して、  
モデム本体のスロット(差込口)に、奥までしっかりと差し込んでください。

「モデム用無線LANカードの取り付け方法」(P10)参照

## 4 モデムの電源を入れます



## 5 パソコン、電話機の電源を入れます

- ▼ モデムの「無線LAN」ランプと、モデム用無線LANカードのランプが共に点灯してから、  
パソコン、電話機の電源を入れます。



- モデム用無線LANカードを抜き差しする際は、必ずモデムの電源を切った状態で行ってください。
- ランプが点灯しない場合は、モデム用無線LANカードの向きが間違っていたり、奥まで差し込まれていない可能性があります。右面の「モデム用無線LANカードの取り付け方法」をご参照のうえ、無線LANカードが正しく取り付けられているかで確認ください。

以上の作業が終了したら、モデムのセキュリティ設定を行います(→P11)

## モデム用無線LANカードの取り付け方法

ご利用いただくモデムは、お申し込みいただいた時期やサービス内容によって異なります。ご利用のモデムのタイプをご確認のうえ、モデム用無線LANカードの取り付けを行ってください。



P5の  
「モデム用無線LAN  
カードの外観写真」もあわせて  
ご覧ください

- モデム側の差込口  
モデム本体の上側
- モデム用無線LANカードの向き  
モデム正面(LEDランプがある側)から見て、バーコードラベル貼付面が左側、黒い部分が上側



モデム正面(LEDランプのある面)



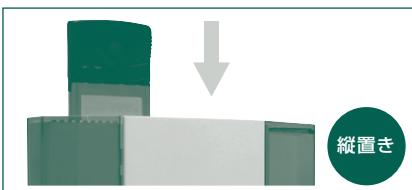
水平な状態で奥まで差し込んでください(一旦抵抗がありますが、最後までしっかりと差し込んでください)。

### トリオモデム12Mの場合

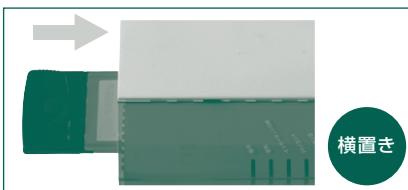
- モデム側の差込口  
モデム本体の左側
- モデム用無線LANカードの向き  
バーコードラベル貼付面が下向き、黒い部分が左側



### カバー付きの光BBユニットの場合



- 光BBユニット側の差込口  
光BBユニット本体の上方
- モデム用無線LANカードの向き  
光BBユニット正面(ロゴのある側)から見て、バーコードラベル貼付面が裏側  
黒い部分が上側



- 光BBユニット側の差込口  
光BBユニット正面(ロゴのある側)を手前に置いた場合に光BBユニット本体の左側
- モデム用無線LANカードの向き  
バーコードラベル貼付面が裏側  
黒い部分が左側

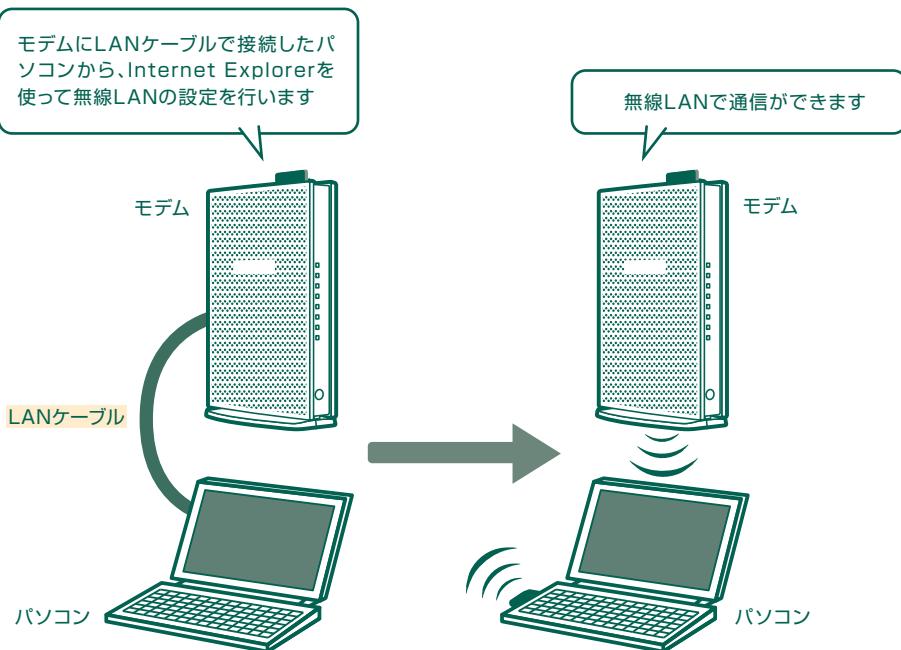
# 「セットアップメニュー」画面にログインする

モデムに無線LANカードを取り付けたら、モデムのセキュリティ設定を行います。無線LANのセキュリティ設定は、モデムにLANケーブルで接続したパソコン(有線LANの環境)で行います。無線LAN環境では設定できませんので、ご注意ください。



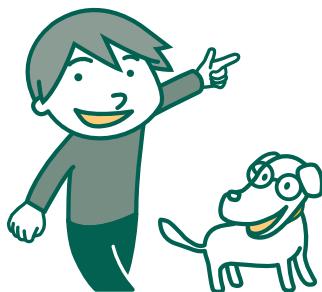
## ①無線LANの設定を行うとき

## ②無線LANの設定終了後



※図はトリオモードの場合

①の状態で設定を開始しよう！



パソコンとモデムをLANケーブルで接続した後、次の手順で「セットアップメニュー」画面を表示してください。



1

Internet Explorerを起動します。  
Internet Explorerの[アドレス]欄に

**http://172.16.255.254/**

と入力し、キーボードの[Enter]キーを押します。



「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、[OK]をクリックしてください。

2

無線LANの設定画面を表示させるための「ユーザー名」と「パスワード」を入力する画面が表示されます。

ユーザー名 : **user**  
パスワード : **user**

と入力し、[OK]をクリックします。



「user」はすべて半角小文字で入力してください。

お持ちのモデムの種類によって「ユーザー名」と「パスワード」が異なる場合があります。

モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。



3

Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面が表示されます。

無線LANの各種設定は、この「セットアップメニュー」画面から行います。



お申し込みいただいたサービスなどにより、画面表示が異なる場合もあります。  
詳細は次のページをご覧ください。

## トリオモデム12Mの場合

### 無線アクセスポイントセットアップ

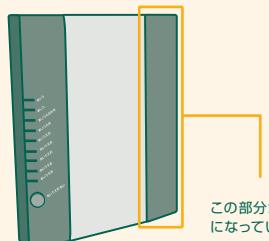
セットアップメニュー	簡単設定
<input type="button" value="簡単設定"/>	SSID: BBUser
<input type="button" value="詳細設定"/>	SSID、「（半角）ダブルコードーション」のみ使用できません。 アクセスポイント名は、0-9, a-z, A-Z（半角英数）の文字のみ入力可能です。 お好きな文字列を設定することが可能ですが、個人名や電話番号など、個人を特定できる文字列は使用しないでください。
<input type="button" value="OK"/>	

## 光BBユニット<タイプA>の場合

### セットアップメニュー

設定モード選択	
<input type="button" value="簡単設定モード"/>	無線LANのSSID、WEP機能のみを設定します。
<input type="button" value="詳細設定モード"/>	全ての機能を設定します（上級者向け）。

光BBユニットには<タイプA>および<タイプB>の2種類があり、<タイプA>の場合のみ設定手順や画面表示が異なります。お客様のご利用のサービスや環境に適したタイプのものを送りしていますので、ご了承ください。



光BBユニット<タイプA>



無線LANの各種設定は、この「セットアップメニュー」

画面から行うよ。

ログインできたらSSIDとWEPキーを設定しよう！



# SSIDとWEPキーを設定する

無線LANを安全にご利用いただくために、セキュリティ設定が必要となります。ここでは、「簡単設定モード」を使って、SSIDとWEPキーを設定します。

トリオモデム26M/トリオモデム3-G/トリオモデム3-G plus/BBモデム4-G/光BBユニットの場合

トリオモデム12Mをご利用の方は、セキュリティ設定手順が他のモデムと若干異なりますので、P18をご覧ください。



1

P12をご参照のうえ、Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面を表示させたのち、「簡単設定モード」をクリックします。



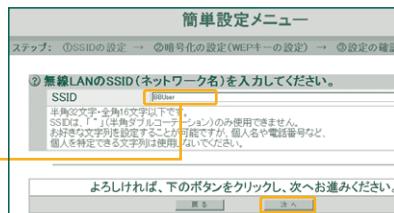
2

表示された[SSID]欄を確認します。SSIDの初期値は「BBUser」に設定されています(BBU:大文字、ser:小文字)。

SSID欄の初期値「BBUser」を消して、新たに任意の文字を入力してください。

入力した情報は、お忘れのないよう、本冊子巻末の「設定情報一覧表」に記入をお願いいたします。

[次へ]をクリックします。



お持ちのモデムによって、初期値が異なる場合があります。

モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。



必ず下記の点にご注意のうえ、設定をお願いいたします。

- お客様のお名前、ご住所、生年月日、年齢、性別、電話番号など、個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- 最大32文字までの半角英数字で設定してください。



## ヒント SSIDとは…

無線LAN機器からの電波を区別するための識別ID(ネットワーク名)です。

最初は「BBUser」などに設定されていますが、お客様固有のSSID値を設定することにより、ご自分の無線LAN電波と他のお客様の電波の区別をつけることができます。

Step 3

「セットアップメニュー」画面にログイン後\SSIDとWEPキーを設定する

**3**

次に、WEPキーを設定します。  
〔暗号化の種類を選択してください〕から  
暗号化の種類を選択します。

※選択の際は、P16の「WEPキーの設定方法」  
をご参照ください。

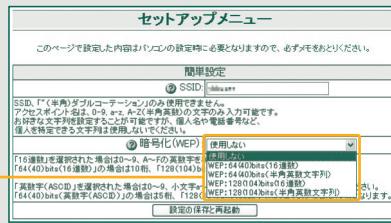
〔次へ〕をクリックします。



#### 【光BBユニット<タイプA>の場合】

〔暗号化(WEP)〕欄をクリックして、暗号化の種類を選択します。

※選択の際は、P16の「WEPキーの設定方法」  
をご参照ください。

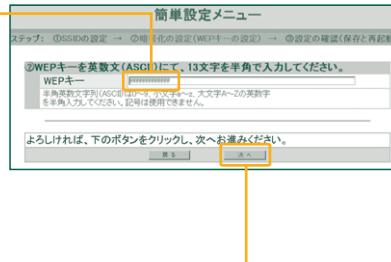
**4**

〔WEPキー〕欄に、③で選択した暗号化(WEP)  
に対応したWEPキーを設定します。  
初期値が設定されている場合は値を消して、  
新たに任意の文字を入力してください。

※設定の際は、P16の「WEPキーの設定例」を  
ご参照ください。

入力した情報は、お忘れのないよう、本冊子  
巻末の「設定情報一覧表」に記入をお願いいたします。

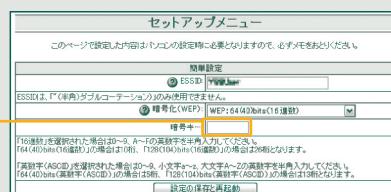
〔次へ〕をクリックします。



#### 【光BBユニット<タイプA>の場合】

〔暗号キー〕欄に、手順③で選択した暗号化  
(WEP)に対応した暗号キーを設定します。

※設定の際は、P16の「WEPキーの設定例」を  
ご参照ください。



**ヒント****WEPキーとは…**

無線LANで通信する内容は、電波の性質上、電波を受信できる場所に第三者から通信内容を盗み見られてしまう可能性があります。WEPキーを設定することで通信内容が暗号化され、盗み見される可能性を低くすることができます。

**WEPキーの設定方法**

「16進数」と「英数字」からご選択いただけます。機能的な違いはありませんので、お好みによりご選択ください。26桁か13桁(128bits)の暗号キーの場合、よりセキュリティ性が高くなります、通信速度が低下します。

※全て半角で設定をお願いいたします。

**WEPキーの設定例****■「WEP:64(40)bits(半角英数文字列)」を選択された場合**

「0」～「9」までの数字と、「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字を組み合わせて5桁の英数字を設定してください。

例) 01abA , 12345 , abcde , ABCDE など

**■「WEP:64(40)bits(16進数)」を選択された場合**

「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」までの半角大文字を組み合わせて10桁の英数字を設定してください。

例) 0123ABCDEF , 0123456789 , ABCDEFO123 など

**■「WEP:128(104)bits(半角英数文字列)」を選択された場合**

「0」～「9」までの数字と、「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字を組み合わせて13桁の英数字を設定してください。

例) 01234abcdABCD , 0123456789012 , abcdefghijklm など

**■「WEP:128(104)bits(16進数)」を選択された場合**

「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」までの半角大文字を組み合わせて26桁の英数字を設定してください。

例) 0123456789ABCDEF0123456789 など



必ず下記の点にご注意のうえ、設定をお願いいたします。

- お客様のお名前、ご住所、生年月日、年齢、性別、電話番号など、個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- 「パソコン用無線LANアダプタ」(P6参照)をご利用の際は、パソコン側でも(無線LANアダプタのユーティリティに対して)同じWEPキーの設定が必要です。設定方法の詳細については、お使いの無線LANアダプタ付属の取扱説明書などをご覧いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

## 5

③④で設定した内容が表示されます。

忘れずにメモしておこう！

- ・SSID
- ・暗号化の種類
- ・WEPキー



簡単設定メニュー

ステップ: ① IEEE802.11の設定 → ② 暗号化の設定 (WEPキーの設定) → ③ 設定の確認 (保存と再起動)

【重要な】このページで設定した内容はパソコンの設定時に必要となりますので、下記の設定した内容一覧を必ずメモをお取りください。

設定した内容一覧

SSID	000000
暗号化の種類	WEP: 128bit 64bit 葉数字(ASCII): 13文字
WEPキー	00000000000000000000000000000000

以上の設定によってよろしければ、下のボタンをクリックして「設定の保存と再起動」本機の設定の保存と再起動を行って下さい。  
なお、再起動中は画面および本機にアクセスできませんので注意ください。

設定の保存と再起動

設定内容に間違いがなければ【設定の保存と再起動】をクリックします。

## 6

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、【OK】をクリックしてください。

ここまで設定内容が保存され、モデムが再起動します。しばらくそのままでお待ちください。



以上でモデムのセキュリティ設定は完了です！



モデムのセキュリティ設定が終わったら、パソコン側の設定も忘れずに！



## ヒント

### 設定内容の確認

設定した内容は、P12に記載のセットアップメニューで【設定確認】をクリックすると表示されます。  
※光BBユニット<タイプA>を除く



セットアップメニュー

設定モード選択

簡単設定モード

無線LANのSSID、WEP機能のみを設定します。  
SSIDと暗号化の設定状況の確認もします。

設定確認

詳細設定モード

全ての機能を設定します。(上級者向け)

http://172.16.255.254 - IIS/ASP .Net/0105002122 - Microsoft Internet Explorer

設定した内容一覧

SSID	000000
暗号化の種類	64bitASC
WEPキー	00000000000000000000000000000000

閉じる

このページが表示されました

インターネット

## トリオモデム12Mの場合

1 P12をご参照のうえ、Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面を表示させます。

2 [簡単設定]をクリックします。  
表示された[SSID]欄を確認します。  
SSIDの初期値は「BBUser」に設定されています(BBU:大文字、ser:小文字)。

SSID欄の初期値「BBUser」を消して、新たに任意の文字を入力してください。

入力した情報は、お忘れのないよう、本冊子巻末の「設定情報一覧表」に記入をお願いいたします。

[OK]をクリックします。

無線アクセスポイントセットアップ	
セットアップメニュー	簡単設定
<input type="button" value="簡単設定"/>	SSID: <input type="text" value="BBUser"/>
<small>SSID:「(半角)ダブルコードーション」のみ(使用できません)。アクセスポイント名は、0~9、a~z、_など(半角英数)の文字のみ入力可能で、お好きな文字列を設定することができますが、個人名や電話番号など、個人を特定できる文字列は設定しないでください。</small>	
<input type="button" value="OK"/>	

お持ちのモードムによって、初期値が異なる場合があります。  
モードム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。



必ず下記の点にご注意のうえ、設定をお願いいたします。

- お客様のお名前、ご住所、生年月日、年齢、性別、電話番号など、個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- 最大32文字までの半角英数字で設定してください。

### ヒント

#### SSIDとは…



無線LAN機器からの電波を区別するための識別ID(ネットワーク名)です。  
最初は「BBUser」などに設定されていますが、お客様固有のSSID値を設定することにより、ご自分の無線LAN電波と他のお客様の電波の区別をつけることができます。

忘れずにメモしておこう!

・SSID



Step 3  
SSIDとWEPキーを設定する

## ヒント



### WEPキーとは…

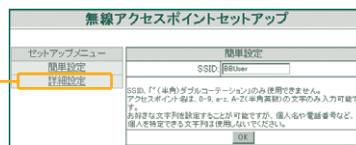
無線LANで通信する内容は、電波の性質上、電波を受信できる場所に第三者から通信内容を盗み見られてしまう可能性があります。WEPキーを設定することで通信内容が暗号化され、盗み見される可能性を低くすることができます。

3

設定内容を保存するための確認画面が表示されますので、[OK]をクリックします。  
設定がモデムに登録されます。

4

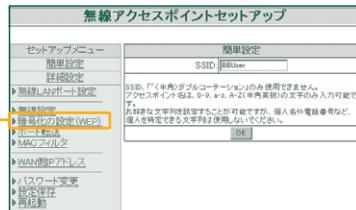
次に、[詳細設定]をクリックします。



5

「詳細設定」メニューが表示されます。

[暗号化の設定(WEP)]をクリックします。



6

「暗号化の設定(WEP)」画面が表示されます。

[WEPキーの長さ]欄から「40bits/64 bits」または「128bits」を選択します。



## ..... WEPキーの設定方法 .....

## ■ ⑦の【キーの形式】で「英数字(ASCII)を使用」を選択された場合

「0」～「9」までの数字と、「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字の組み合わせが可能です。

⑥の【WEPキーの長さ】で「40bits/64bits」を選択 : 5桁

⑥の【WEPキーの長さ】で「128bits」を選択 : 13桁

## ■ ⑦の【キーの形式】で「16進数を使用」を選択された場合

「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」までの半角大文字の組み合わせが可能です。

⑥の【WEPキーの長さ】で「40bits/64bits」を選択 : 10桁

⑥の【WEPキーの長さ】で「128bits」を選択 : 26桁

7

【キーの形式】欄をクリックして、「英数字(ASCII)を使用」または「16進数を使用」を選択します。

次に、【使用する暗号キー】欄からキーを選択します。

通常は【キー1】を選択してください。

暗号化の設定(WEP)	
WEPキーの長さ	40bits / 64bits
キーの形式	16進数を使用
使用する暗号キー	キー1
40bits / 64bits キー1	FFFFFFFFFF
40bits / 64bits キー2	FFFFFFFFFF
40bits / 64bits キー3	FFFFFFFFFF
40bits / 64bits キー4	FFFFFFFFFF

備考:  
「16進数を使用」の場合0から9、AからFを半角入力してください。  
「英数字(ASCII)を使用」の場合0から9、小文字aからz、大文字AからZを半角入力してください。

OK

8

⑦で選択したキーの番号に対応する入力欄に、WEPキーを設定します。

初期値が設定されている場合は値を消して、新たに任意の文字を入力してください。

※【キー1】を選択された場合はキー1の入力欄を使用します。

※ここには⑥で選択した【WEPキーの長さ】が表示されます。

入力後、画面の下の【OK】をクリックします。

暗号化の設定(WEP)	
WEPキーの長さ	40bits / 64bits
キーの形式	16進数を使用
使用する暗号キー	キー1
40bits / 64bits キー1	FFFFFFFFFF
40bits / 64bits キー2	FFFFFFFFFF
40bits / 64bits キー3	FFFFFFFFFF
40bits / 64bits キー4	FFFFFFFFFF

備考:  
「16進数を使用」の場合0から9、AからFを半角入力してください。  
「英数字(ASCII)を使用」の場合0から9、小文字aからz、大文字AからZを半角入力してください。

OK

忘れずにメモしておこう！

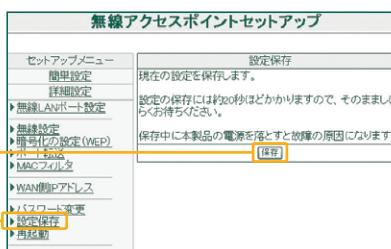
- ・ WEPキーの長さ
- ・ キーの形式
- ・ 設定したWEPキー



9

左側に表示されたメニューから〔設定保存〕をクリックし、右側の画面の〔保存〕をクリックします。

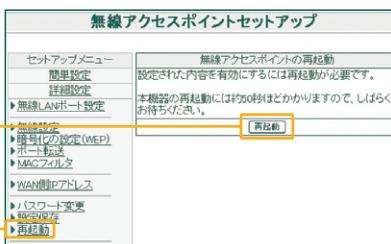
設定が保存されます。



10

左側に表示されたメニューから〔再起動〕をクリックし、右側の画面の〔再起動〕をクリックします。

これまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。



以上でモデムのセキュリティ設定は完了です！



WEPキーを設定して通信内容を暗号化すると、「データを暗号化する処理」と「暗号化したデータを復元する処理」が加わりますので、暗号化しない状態に比べて通信速度が多少遅くなる場合があります。



# パソコンのセキュリティ設定を行う

モデムのセキュリティ設定が完了したら、次はパソコン側の設定を行います。お使いのパソコンや、ご用意いただいたパソコン用無線LANアダプタの種類によって設定が異なりますので、下記をご確認のうえ、設定を行ってください。



## お使いのパソコンが無線LAN機能を内蔵している場合

パソコンの取扱説明書などをご参考いただき、設定してください。



Windows XP / Windows Vista / Windows 7をご利用の場合は次のページで設定方法を紹介しています。



## パソコン用無線LANアダプタをご利用いただく場合

1 パソコンに、パソコン用無線LANアダプタのドライバをインストールします。

**!** ドライバのインストール方法やパソコンへの取り付け方につきましては、無線LANアダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。

2 パソコンに、無線LANアダプタを取り付けます。※下記イラストは一例です。



3 モデムに設定したSSID・WEPキー(P14/P18)と同じものを、無線LANアダプタにも設定します。

**!** SSID・WEPキーの設定方法は無線LANアダプタごとに異なります。詳細につきましては無線LANアダプタに付属の取扱説明書をご確認いただくか、各メーカーへお問い合わせください。



無線LANの設定完了!

より高度な暗号化(WPA-PSK)を利用したり、利用者の制限などの高度なセキュリティ設定を行う場合は、「無線LANの詳細設定」(P29～)をご覧ください。



Step 3

Step 4

パソコンのセキュリティ設定を行う  
SSIDとWEPキーを設定する

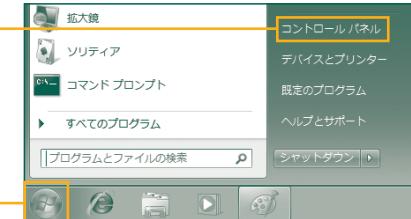
# 無線LAN機能を内蔵したWindows 7 の場合

ここでは、無線LAN機能を内蔵したWindows 7 でのセキュリティ設定手順をご説明します。設定がうまくいかない場合は、お使いのパソコンの取扱説明書や、メーカーのサポートページなどをご参照ください。



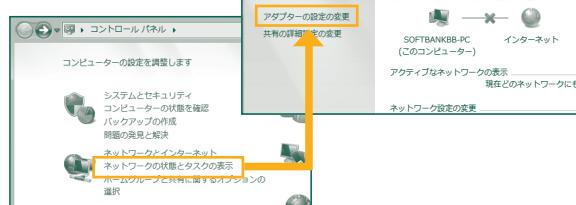
1

画面左下の (スタートボタン) をクリック後、[コントロールパネル] を選択します。



2

[ネットワークの状態とタスクの表示] をクリック後、[アダプターの設定の変更] をクリックします。



3

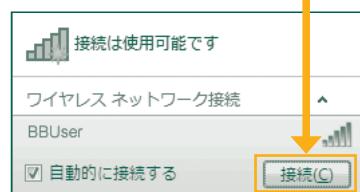
[ワイヤレスネットワーク接続] をダブルクリックします。



P14/P18で設定した「SSID」名が表示されます。SSIDを選択後、[接続] をクリックします。



「SSID」名は複数表示される場合があります。P14/P18で設定した「SSID」名をご確認のうえ、ご選択ください。

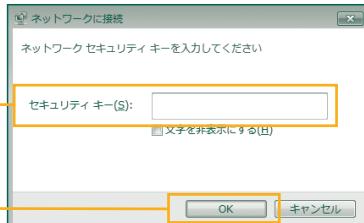


権利者権限を持つユーザーアカウント以外では下記を設定いただけない場合があります。必ず権利者権限を持つユーザーアカウントで設定を行ってください。



4

P15／P19で設定したWEPキーを、  
〔セキュリティキー〕欄に入力します。



入力後、〔OK〕をクリックします。

5

〔パブリックネットワーク〕に、P14／P18で設定したSSID名が表示されていることを確認します。



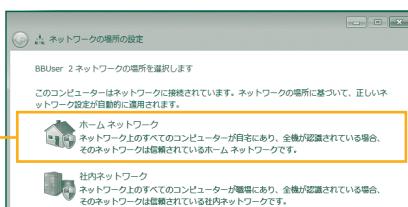
UPnP機能等を利用される場合は〔パブリックネットワーク〕をクリックします。  
それ以外のお客様はウィンドウ右上の〔×〕をクリックして終了します。

※UPnPは、パソコンや周辺機器をネットワークへ簡単に接続するための規格のことです。UPnPを利用することで、ルーターに接続したパソコンからでも、特別な設定なしにインスタントメッセンジャーやネットワーク対応ゲームを利用することができます。

6

UPnP機能等を設定される場合

「ネットワークの場所の設定」が表示されたら、〔ホームネットワーク〕を選択し、UPnP機能等に必要な設定を行ってください。



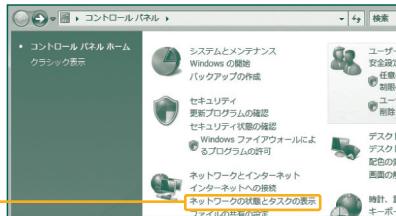
以上でWindows 7でのパソコンのセキュリティ設定は完了です！

# 無線LAN機能を内蔵したWindows Vistaの場合

ここでは、無線LAN機能を内蔵したWindows Vistaでのセキュリティ設定手順をご説明します。設定がうまくいかない場合は、お使いのパソコンの取扱説明書や、メーカーのサポートページなどをご参照ください。



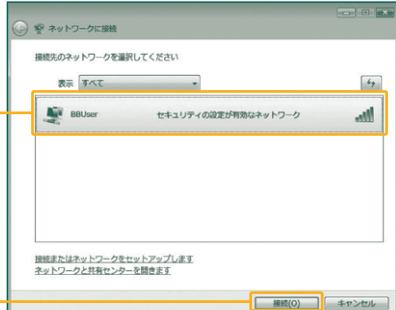
1 画面左下の[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択します。



2 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



3 [ネットワークに接続]をクリックします。



4 P14／P18で設定した[接続先のネットワーク名(SSID)]が表示されます。

利用したい[接続先のネットワーク(SSID)]を選択し[接続]をクリックします。

**!** [接続先のネットワーク名(SSID)]は複数表示される場合があります。モードで設定した[接続先のネットワーク名(SSID)]をご確認のうえ、選択してください。

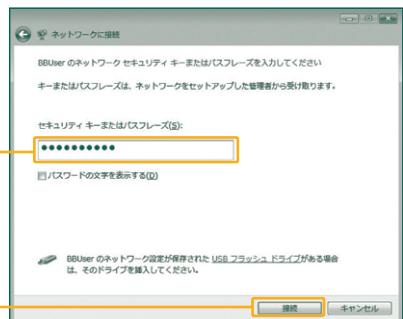
5

P15/P19で設定した「WEPキー」を[セキュリティキーまたはパスフレーズ]へ入力します。

入力後、[接続]をクリックします。

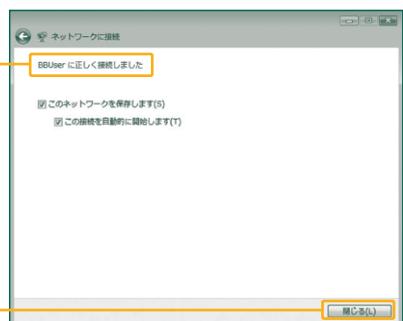


モデム側でWEP(またはWPA-PSK)を未設定の場合、この画面は表示されません。



6

④で選択した[接続先のネットワーク名(SSID)]が表示されていることを確認し、[閉じる]をクリックします。



7

接続状況が表示されます。

[ワイヤレスネットワーク接続]に[接続先のネットワーク名(SSID)]が表示されていることを確認してください。

確認後、ウィンドウ右上の[×]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。



以上でWindows Vistaでのパソコンのセキュリティ設定は完了です！



# 無線LAN機能を内蔵したWindows XP(SP3)の場合

ここでは、無線LAN機能を内蔵したWindows XP(SP3)でのセキュリティ設定手順をご説明します。設定がうまくいかない場合は、お使いのパソコンの取扱説明書や、メーカーのサポートページなどをご参照ください。



1

〔スタート〕ボタンをクリックし、〔接続〕→〔すべての接続の表示〕をクリックします。

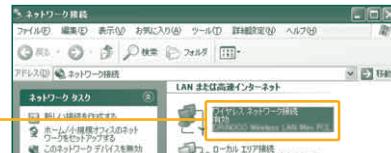
※スタートメニューの中に〔接続〕がない場合は、〔コントロールパネル〕→〔ネットワークとインターネット接続〕→〔ネットワーク接続〕をクリックします。

※スタートメニューの中に〔マイネットワーク〕があれば、それを右クリックして〔プロパティ〕を選択してもかまいません。



2

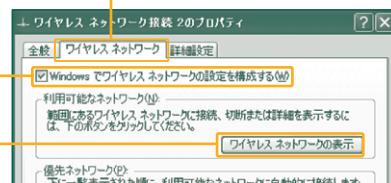
「ネットワーク接続」画面が表示されます。  
〔ワイヤレス ネットワーク接続〕を選択し、右クリックで表示されるメニューから〔プロパティ〕をクリックします。



3

「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」画面で、〔ワイヤレス ネットワーク〕タブを選択します。

〔Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する〕をチェックします。  
〔利用可能なネットワーク〕の欄の〔ワイヤレスネットワークの表示〕をクリックします。

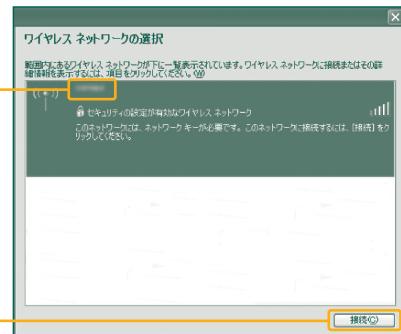


4

「ワイヤレスネットワークの選択」画面が表示されます。

P14/P18で設定したSSIDが表示されていることを確認します。

SSIDを選択して、[接続]をクリックします。



5

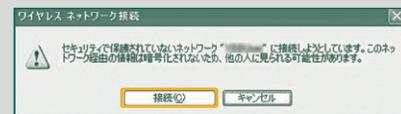
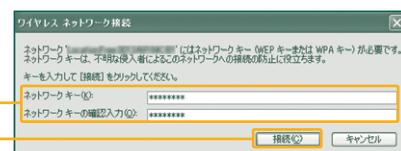
ネットワークキーの入力求める画面が表示されます。

P15/P19で設定したWEPキー（または暗号キー）を入力し[接続]をクリックします。



モdem側でWEPキーを未設定の場合、セキュリティで保護されていないことを警告するメッセージが表示されます。内容をご確認のうえ、接続する場合は[接続]をクリックします。

※いったん接続した後は、上記画面は表示されません。



6

選択したSSIDの右上に「接続」と表示されていることを確認してください。



以上でWindows XPでのパソコンのセキュリティ設定は完了です！

